

# 特集 2 10月は食品ロス削減月間

環境政策課  
TEL (25) 8123

## 食品ロスを減らそう!

10月は食品ロス削減に関する理解と関心を深める月間です。食品ロスとは、まだ食べられるにもかかわらず廃棄される食品のことです。豊かでおいしい食べ物に感謝の心を持ち、「一人一人が「食べ切り」などを意識して行動することで、食品ロスを減らすことができます。

### 食品ロスの現状

日本では毎年約600万tの食品ロスが発生し、そのうち約半分は家庭からと言われていいます。これは国民一人あたりで計算すると、毎日お茶わん一杯分の食料を捨てていることになりました。

### 環境負荷の増大に

食料をつくるためには大量の水や肥料、燃料などが使われています。それを食べずに捨てることで食品ロスが発生します。さらに、食料をゴミとして排出すると、ごみ処理コストの増加や、焼却時に発生する二酸化炭素の排出など環境負荷の増大にもつながります。

### 手つかずの食品

市の調査によると、家庭から出るごみの約4%が「手つかずの食品」でした。令和2年度では、約500tの食品ロスが発生していることになりました。

### 減らすためには…

#### 買う物するとき

○買い物へ行く前に家にある食料を確認しましょう。

#### 保存するとき

○食材に応じた適切な方法で保存しましょう。  
○食べきれない場合は冷凍や乾燥など下処理をしてストックしましょう。

#### 調理・食事のとき

○作り過ぎに気を付け、おいしく食べきりましょう。

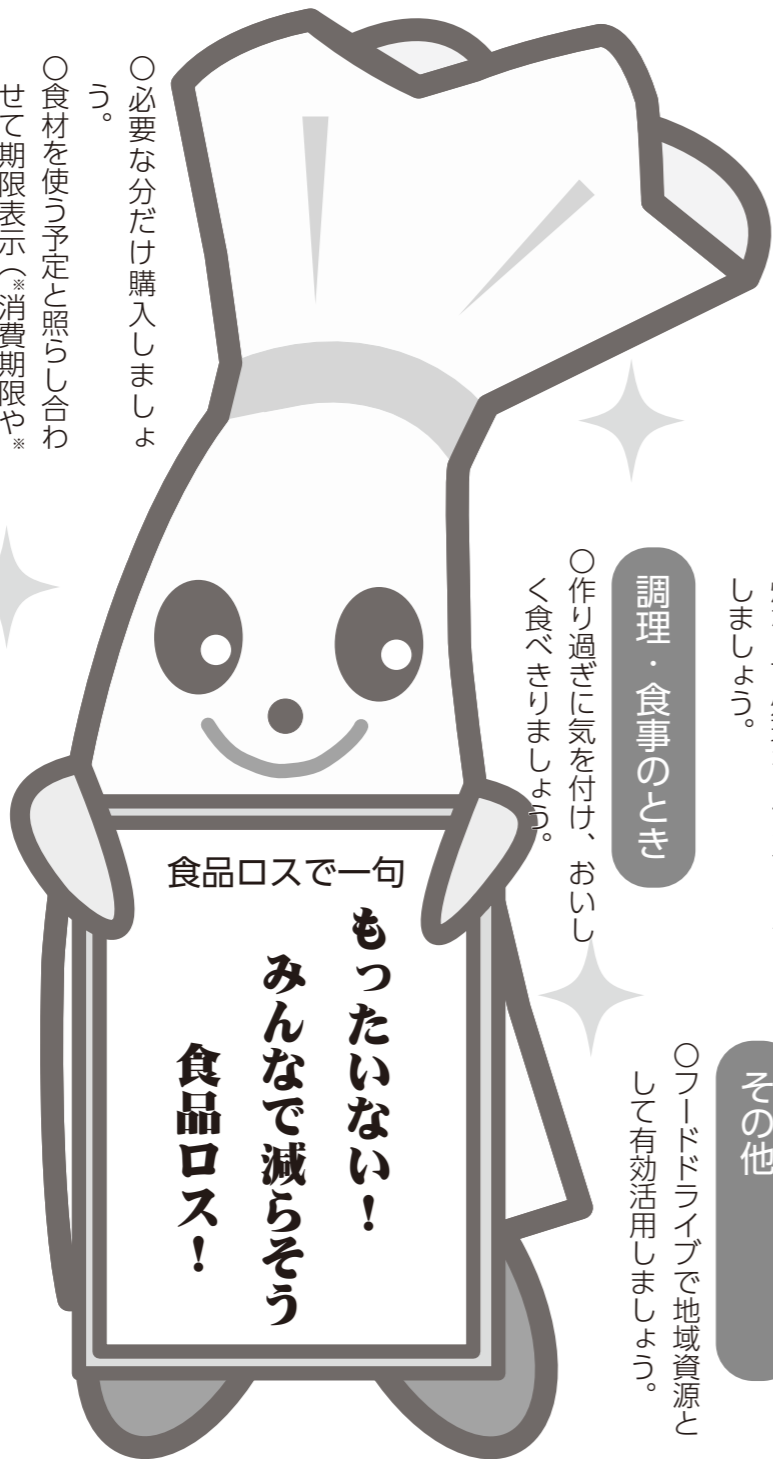
#### その他

○フードドライブで地域資源として有効活用しましょう。

食材を無駄にしない

レシピを掲載

消費者庁のキッチン



○必要な分だけ購入しましょう。

○食材を使う予定と照らし合わせて期限表示(※消費期限や賞味期限)を確認しましょう。

○すぐに使う食材を買うときは、陳列棚の手前から取りましょう。(手前取り)

※消費期限:安全に食べられる期限  
※賞味期限:品質が変わらぬおいしく食べられる期限

○冷蔵庫や冷凍庫などに残っている食品を使い切る日や週を決めましょう。

○レシピを参考に残った料理はリメイクして、食べ切しましょう。

食品ロスで一句もつたない!  
みんなで見よう  
食品ロス!

○家庭だけでなく、事業所に眠っている食材も使い切りましょう。

みんなも実践してみよう!



### フードドライブを実施します

フードドライブとは、家庭に眠っている食品等を生活に困っている家庭や福祉施設に寄付する活動のことです。家庭だけでなく、企業で備蓄している災害備蓄品の寄付も受け付けています。

食品ロスの削減だけでなく、生活支援にもつながりますので、皆さんのご協力をお願いします!

▼実施期間 10月1日(金)～31日(日)  
▼対象品 お米、レトルト食品、缶詰、ビン詰め類、インスタント食品、乾麺(そうめん、パスタ類)、お菓子、飲み物、粉ミルク、離乳食、贈答品(お歳暮、お中元)、芋類、日用品(タオル、洗剤など)、文房具、子ども用・大人用おむつ、おしりふき、災害備蓄品  
※未開封・未使用で、賞味期限が1か月以上ある常温保存が可能です。なものに限ります。



受付場所はこちら

### 受付場所一覧

受付	住所	受付可能日	時間
働く女性の家	今津町今津 1640	火～土	10時～22時
Cafe Cozy	今津町舟橋 2-8-10	月・水～日	10時～22時
今津東コミュニティセンター	今津町中沼 1-4-1	月～土 日・祝	9時～22時 9時～17時
虹の会 虹カフェ	新旭町北畑 45	平日のみ	9時～17時
ふぁみーゆ	安曇川町四津川 642	水～日	10時～19時
高島 B&G 海洋センター	宮野 1516	火～日	9時30分～17時
環境政策課または各支所		平日のみ	8時30分～17時15分